

議会閉会中の委員会活動

総務環境委員会

総務環境委員会では、平成29年度から2年間にわたり「ジオパーク構想と奥飛騨温泉郷地域の地域振興について」と「自治基本条例の制定について」をテーマに、分野別市民意見交換会や行政視察などを通して調査研究を進めてきました。

平成31年3月、その調査研究の結果をまとめ、4月10日「政策提言書」として市長に提出しました。政策提言の内容は次のとおりです。



北海道ニセコ町への視察



奥飛騨温泉郷地域との意見交換会



政策提言1

支所地域の地域振興について

- ①マーケティング強化による自治体経営の確立
- ②行政内分権の確立による地域政策の再構築
- ③面としての再生を含む地域別の地域振興ビジョンの策定

政策提言2

まちづくり基本条例（仮称）の制定について

条例制定に向けて情報共有と市民参加を基本に、全市民的な議論を進める準備委員会を早期に設置



市ホームページ
提言詳細へ

福祉文教委員会

福祉文教委員会では、平成29年5月からの2年間の任期において、教育や子育て環境の充実について政策課題に掲げ、調査研究を進めてきました。その調査研究の結果を政策提言書「子どもと学校を核とした地域づくり」としてまとめ、平成31年3月の政策討論会を経て、4月10日に市長に政策提言しました。

【政策提言】

地域づくり政策において、「子どもと学校を核とした地域づくり」を推進されるよう提言する。

提言は、子ども、学校、地域のすべてにおいて、今まで以上の教育効果や活力を生み出し、さまざまな課題の解決を図ろうとするものであり、推進に当たって「学校の位置づけ」、「コミュニティ・スクールの役割」、「地域の独自性の尊重」といった3点の考え方を示している。また、その考えに沿った取り組みにより導き出された庄川地域の課題解決策「庄川の子を育むための提言（地域の思い）」について、早期に実現に結び付けられることを合わせて提言する。



山口県下関市への視察

【主な調査研究活動内容】

